

第4章 イベントとコンベンション

1 札幌でのイベント開催状況

(1) さっぽろ雪まつり

さっぽろ雪まつりは、昭和25年、市内の中高校生たちが大通公園西7丁目に作った小さな雪像6基からスタートしました。寒く厳しい冬に、わずかの楽しみを求めて集まった市民は5万人を数え、小雪像を囲んでのスクエアダンスや映画会を楽しみました。

回を重ねるごとにその規模は拡大し、第6回から雪像の制作に自衛隊が携わることで、大雪像時代が到来しました。今では国内はもとより世界的に知られる冬の一大イベントになっています。

第59回の「大通会場」では、28年ぶりにスケートリンクを設置し、来場者の方々に気軽に冬のスポーツをお楽しみいただきました。また、「さとらんど会場」は、大通会場と一味違った遊び・体験・交流などをコンセプトにした会場として、好評を博しました。

(URL) <http://www.snowfes.com/>

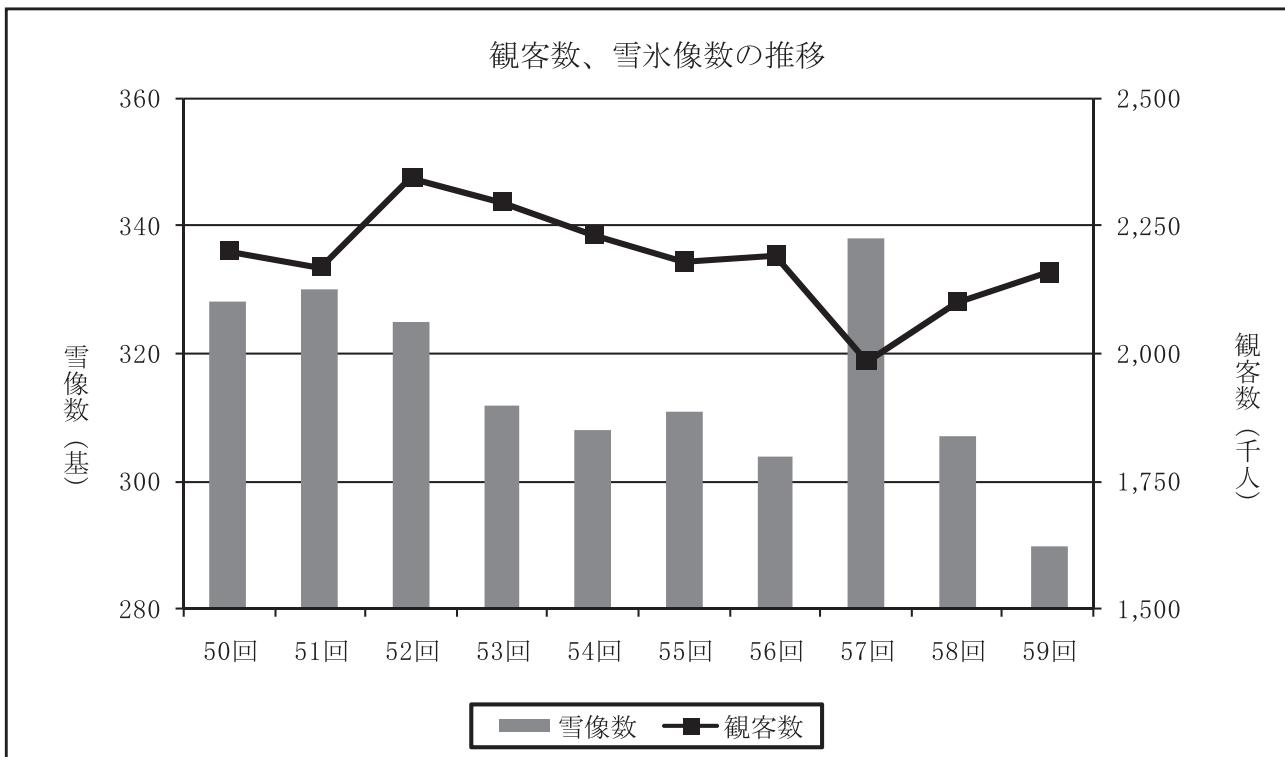


【第59回さっぽろ雪まつりの開催概要】

期 間	平成20年2月5日（火）～11日（月・祝）〔7日間〕	
会 場	大 通 会 場	大通西1～12丁目
	さとらんど会場	サッポロさとらんど
	すすきの会場	駅前通（南4～7条）
行 事 等	<ul style="list-style-type: none">開会式（大通西7丁目 2月5日）さとらんど会場オープニングセレモニー（さとらんど 2月5日）国際雪像コンクール 14チーム（大通西11丁目）市民雪像（大通 小雪像114基、中雪像3基、バーチャル雪まつり雪像1基）スノーオブジェコンテスト（さとらんど 2月5日）ステージイベント（各会場で会期中、多種多彩なイベントを実施）	
雪 氷 像 数	290基（大雪像5基、中雪像7基、大氷像2基、その他小雪氷像）	
雪 輸 送 量	5t トラックで約7,500台（1月7日開始）	

【観客数、雪氷像数の推移（過去10年）】

	第50回 (平成11年)	第51回 (平成12年)	第52回 (平成13年)	第53回 (平成14年)	第54回 (平成15年)	第55回 (平成16年)	第56回 (平成17年)	第57回 (平成18年)	第58回 (平成19年)	第59回 (平成20年)
雪像数(基)	328	330	325	312	308	311	304	338	307	290
観客数 (千人)	2,201	2,168	2,344	2,297	2,233	2,179	2,191	1,985	2,101	2,159



(2) YOSAKOI ソーラン祭り

高知の「よさこい祭り」で、南国土佐の若者たちが情熱的に踊り舞うさまを目にした札幌の大学生が、翌年の平成4年、その感動を再現する新イベントを札幌に創り出しました。よさこい踊りとソーラン節という、日本の南と北の風物詩を組み合わせた「YOSAKOI ソーラン祭り」の誕生です。

鳴子（なるこ）を手にし、あでやかな衣装に身を包んだ踊り子チームのそれぞれが、ソーラン節のオリジナルやアレンジ曲に合わせて独自のよさこい踊りを披露し、市内各会場で腕を競い合います。

平成10年開催の第7回から、祭りの急速な規模拡大に対応するため、学生中心の実行委員会に代わって、経済界や本市などが加わり組織委員会が結成され、運営・管理体制の強化が図られました。

今年は北海道洞爺湖サミットの開催年にふさわしく、海外チームが参加して「EARTH DAY in ワールドソーラン presented by バンダイナムコ」と題したイベントを初めて開催したほか、ソーランイリュージョンにはディズニーキャラクターが特別参加するなど、新たな話題も盛りだくさんでした。



YOSAKOI ソーラン祭り組織委員会提供

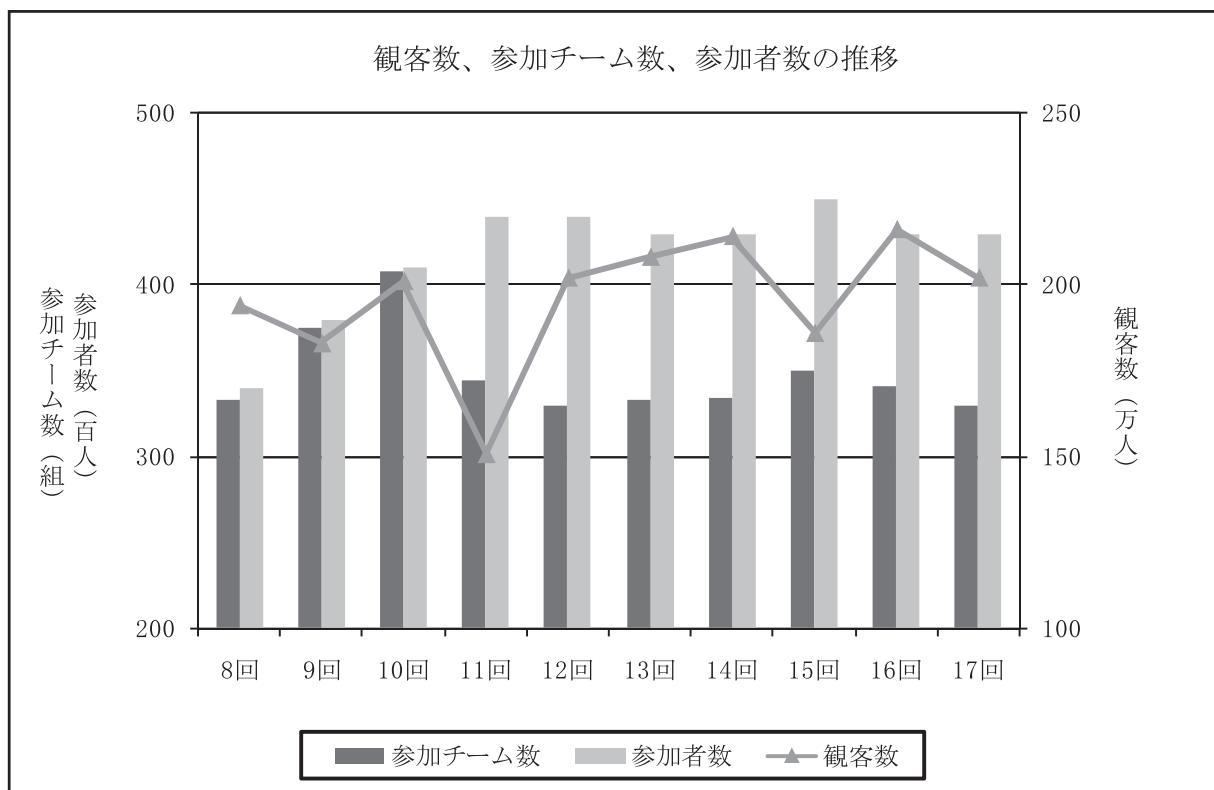
(URL) <http://www.yosanet.com/>

【第 16・17 回 YOSAKOI ソーラン祭りの開催概要】

	第 16 回（平成 19 年度）	第 17 回（平成 20 年度）
期 間	平成 19 年 6 月 6 日（水）～10 日（日）	平成 20 年 6 月 4 日（水）～8 日（日）
会 場	大通公園を始めとする市内外 30 会場	大通公園を始めとする市内 28 会場
参 加 者	延べ 43,000 人 341 チーム	延べ 43,000 人 330 チーム
うち市内	78 チーム	78 チーム
道内	105 チーム	94 チーム
その他の	158 チーム	158 チーム
観 客 数	216 万人	202 万人
経 済 効 果	249 億 2800 万円	245 億 2135 万円

【観客数、参加チーム数、参加者数の推移（過去 10 年）】

	第8回 (11年度)	第9回 (12年度)	第10回 (13年度)	第11回 (14年度)	第12回 (15年度)	第13回 (16年度)	第14回 (17年度)	第15回 (18年度)	第16回 (19年度)	第17回 (20年度)
参加チーム数	333	375	408	344	330	333	334	350	341	330
参加者(百人)	340	380	410	440	440	430	430	450	430	430
観客数(万人)	194	183	201	151	202	208	214	186	216	202



(3) さっぽろ夏まつり

昭和 29 年、夏の観光名物の新規開拓を目指して、それまで市内の各団体・地域がそれぞれ独自に実施してきた夏の行事が一つにまとめられました。「さっぽろ夏まつり」の誕生です。

現在、このまつりは毎年 7・8 月に 1 カ月間連続して開催され、大通会場をはじめ、狸まつり、すすきの祭り、定山渓温泉湯のにぎわいフェアの 3 つのまつりと、各団体・各地域の催しものから構成されています。そしてこのイベントの中心となっているのが納涼ガーデンと盆踊りです

まつりの前半には、メイン会場の「大通納涼ガーデン」に色とりどりのパラソルの花が咲き、ジョッキ数十万杯分の生ビールが市民や観光客ののどを潤します。後半に催される「北海盆踊り」では、提灯の列に彩られた夜の大通にやぐら太鼓が鳴り響き、大勢の市民と観光客で踊りの輪が広がっていきます。



(URL) <http://www.sweb.co.jp/kanko/natsu/>

【第 55 回さっぽろ夏まつりの開催概要】

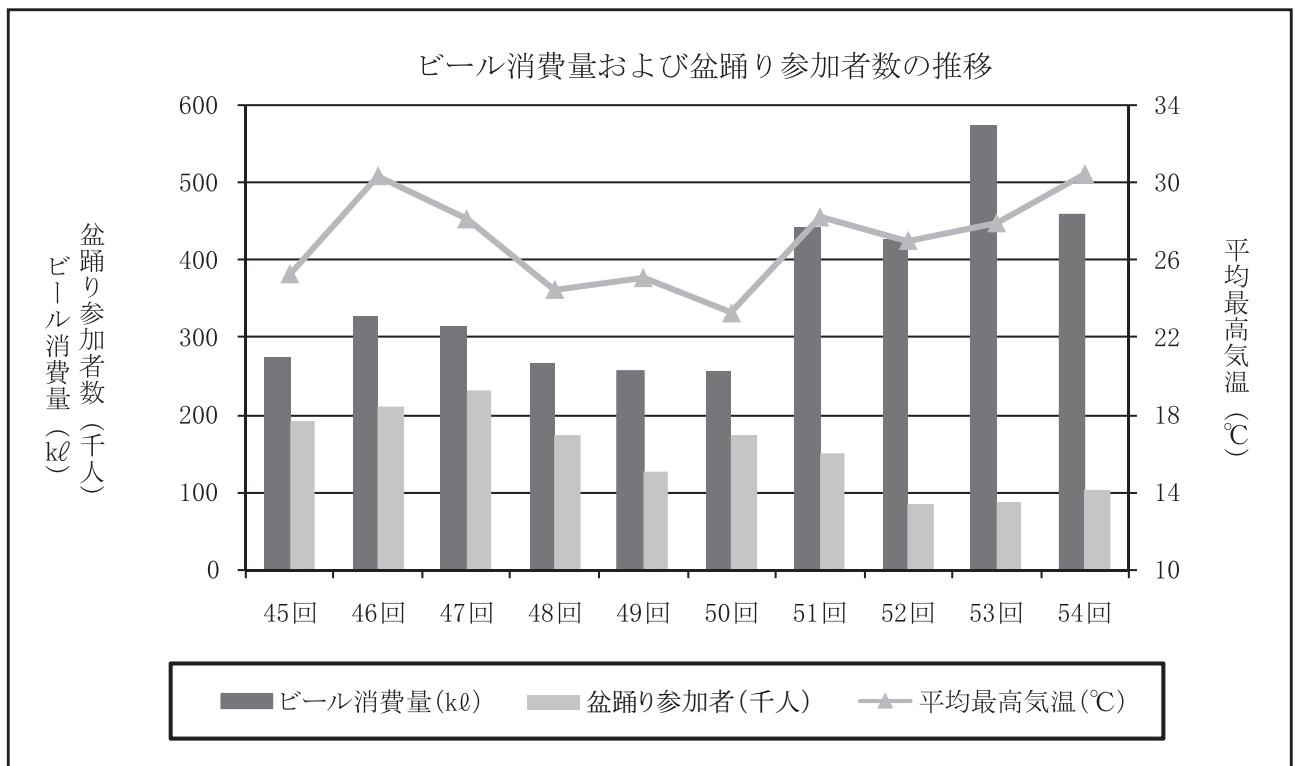
期 間：平成 20 年 7 月 21 日（月・祝）～8 月 20 日（水）〔31 日間〕

行事等

行 事 ・ 会 場		日 程
大 通	福祉協賛大通納涼ガーデン (西 4~8、10、11 丁目)	7 月 21 日～8 月 15 日
	北海盆踊り（西 2 丁目）	8 月 14 日～20 日
	※ 「仮装コンクール」（西 2・3 丁目）	8 月 20 日
	さっぽろバザール（西 4・5 丁目）	8 月 14 日～20 日
狸 小 路	第 55 回狸まつり	7 月 21 日～8 月 20 日
す す き の	第 44 回すすきの祭り	8 月 7 日～9 日
定 山 渓	定山渓温泉湯のにぎわいフェア	8 月 1 日～3 日

【ビール消費量および盆踊り参加者数の推移（過去 10 年）】

	第 46 回 (平成 11 年)	第 47 回 (平成 12 年)	第 48 回 (平成 13 年)	第 49 回 (平成 14 年)	第 50 回 (平成 15 年)	第 51 回 (平成 16 年)	第 52 回 (平成 17 年)	第 53 回 (平成 18 年)	第 54 回 (平成 19 年)	第 55 回 (平成 20 年)
ビール消費量(kℓ)	328	314	266	256	256	442	428	575	459	
盆踊り参加者(千人)	210	230	172	127	173	149	84	87	101	
平均最高気温(℃)	30.3	28.1	24.5	25.1	23.3	28.2	27.0	27.9	30.4	



(4) さっぽろライラックまつり

明治期に米国からもたらされて以来、ライラック（別名リラ）は多くの市民に愛され、街角や庭先を飾ってきました。昭和34年に「ロマンのまちらしい札幌のまつりを」という文化団体や芸術・文化人らの呼びかけで、ライラックまつりは始まりました。翌、昭和35年には、札幌市の人囗50万人突破を記念して行われた市民投票で、市の花・木・鳥を決めた際に「札幌の木」として選ばれています。



毎年5月下旬の開花時期にあわせて開催される「さっぽろライラックまつり」は、半年あまりの長い冬からの開放と野外散策の季節の到来を市民に告げるイベントであり、昭和34年に第1回が開かれてから、平成20年で50回目を迎えました。

今年のライラックまつりでは、50周年を記念して、オリジナルワインを制作したほか、第2会場として、白石区の川下公園でも、各種イベントを開催しました。

また、平成18年7月に「アカシアまつり」とのまつり協定締結に向けた合意書を取り交わした大連市からは、交流訪問団が派遣され、オープニングセレモニーで記念公演を行うなど、市内各地で交流を行いました。

(URL) <http://www.sweb.co.jp/kanko/lilac/>

【第49・50回さっぽろライラックまつりの開催概要】

	第49回（平成19年度）	第50回（平成20年度）
期間	平成19年5月23日（水）～27日（日）	平成20年5月21日（水）～25日（日）
会場	大通公園西4～7丁目	大通公園西4～7丁目、川下公園
行事等	苗木プレゼント、ライラック写生コーナー、野だて、大道芸、ライラック音楽祭、似顔絵コーナー、スタンプラリー、折紙教室、和紙ちぎり絵展示・教室、万華鏡の体験・展示コーナー、喫茶コーナー、ワインガーデン、ライラック展示・相談コーナー他	
観客数	363,500人	373,250人

(5) さっぽろ菊まつり

昭和30年代の園芸ブームに乗って菊作りの愛好者が増え、市民の関心が高まる中、それまでばらばらであった小規模な同好会の活動が一本化され、全市的なイベント「さっぽろ菊花展」が誕生しました。昭和38年の第1回開催から4年を経た第5回からは、名称が「さっぽろ菊まつり」に変わり、展示会から市民も催しの参加者となって共に楽しむまつりとなりました。

札幌市の秋の恒例行事として内外に定着したこのまつりは、現在、札幌地下街のオーロラタウンとポールタウン、地下鉄大通駅コンコースを会場として開催しています。「大輪3本仕立」、「懸崖仕立」など丹精込めた作品が4日間にわたって地下街の通り中央にずらりと並び、その数は毎年、約8百点に達します。

また、平成14年から、菊づくり愛好者の裾野を広げ、より多くの方が菊まつりに出展できるように、菊づくり講習会を実施しています。



(URL) <http://www.sweb.co.jp/kanko/kiku/>

2007さっぽろ菊まつりの開催概要

期間	平成19年10月31日（水）～11月3日（土・祝）〔4日間〕
会場	さっぽろ地下街オーロラタウン・ポールタウン、地下鉄大通駅コンコース
行事等	菊花プレゼント、菊花展、初心者相談コーナー、菊づくり講習会、菊オブジェ
観客数	140万人
出展数	914点

(6) さっぽろホワイトイルミネーション

昭和 56 年に、秋の観光シーズンと「さっぽろ雪まつり」をつなぐイベントとして始められ、当初は大通公園の西 2 丁目のみを会場に 1,048 個の電球からスタートしました。現在は、大通公園と駅前通りを会場とするに至り、37 万個もの電球が飾られたシンボルオブジェや立木が東西・南北両方向に街を貫きます。

27 回からは、南一条通り・さっぽろプロムナードが新会場として加わりました。



(URL) <http://www.sweb.co.jp/kanko/white/>

【第 28 回さっぽろホワイトイルミネーションの開催概要】

会期	大通公園会場 [大通西 1～8 丁目]	平成 20 年 11 月 28 日(金)～ 平成 21 年 1 月 4 日(日) 38 日間
	駅前通り会場 [北 4 条～南 4 条]	平成 20 年 11 月 28 日(金)～ 平成 21 年 2 月 11 日(水・祝) 76 日間
	南一条通り会場 [南 1 西 1～西 3]	平成 20 年 11 月 28 日(金)～ 平成 21 年 2 月 11 日(水・祝) 76 日間
点灯時間	16:30～22:30(予定)(12月 23、24、25 は 24:00 まで)	
総電球数	40 万個(予定)	
行事等	ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo 大通西 2 丁目 11 月 28 日(金)～12 月 24 日(日)(水)	

2 札幌でのコンベンション開催状況

(1) 札幌での主なコンベンション開催状況

(単位：件、%)

年 度	合 計		国際大会	全国大会	全道大会
	件 数	前年比(%)	件 数	件 数	件 数
15年度	608	89.4	39	198	371
16年度	842	138.5	41	92	709
17年度	872	103.6	33	89	750
18年度	911	104.5	64	222	625
19年度	952	104.5	67	112	773

注) 関係機関、市内各大学各種団体に照会し、回答のあったものについて集計。

(2) 札幌コンベンションセンター稼働率（平成19年度）

	利用日(日)	稼働(%)	総来場者数	329,280人
大ホール	272	81.4		
特別会議場	171	51.2		
中ホール	254	76.0		
小ホール	235	70.4		
会議室(15室)	278	83.0		

(注) 稼働率は、営業日数337日で計算。

参考

国際コンベンション開催状況の他都市との比較

(単位：件)

2004年（平成16年）			2005年（平成17年）			2006年（平成18年）		
順位	都 市	件 数	順位	都 市	件 数	順位	都 市	件 数
1	東京(23区)	733	1	東京(23区)	742	1	東京(23区)	744
2	大阪	254	2	大阪	249	2	京都	277
3	京都	224	3	名古屋	236	3	福岡	274
4	名古屋	193	4	京都	224	4	大阪	237
5	福岡	178	5	福岡	180	5	名古屋	194
6	神戸	172	6	神戸	177	6	神戸	183
7	横浜	156	7	横浜	159	7	横浜	162
8	千里地区	130	8	千里地区	127	8	千里地区	146
9	札幌	92	9	札幌	99	9	札幌	127
10	つくば地区	78	10	つくば地区	88	10	つくば地区	94

(注) 「千里地区」とは豊中市、吹田市、茨木市、高槻市、箕面市を指す。

「つくば地区」とはつくば市、土浦市を指す。

<資料>日本政府観光局（JNTO）コンベンション統計